令和7年度事業計画概要

「心の通った医療の実践」
「安全・安心で質の高い医療を継続的かつ
安定的に提供・自立した病院経営」

秋田県厚生農業協同組合連合会
ＪＡ秋田厚生連

以前にも増して厳しい経営状況
・医療需要の減少　・人材不足　・諸物価の高騰・高止まり

Ⅰ. 策定方針

医療機能の連携・集約・充実と持続可能な経営体質（黒字体質）の構築

Ⅱ. 病院機能の在り方

1. 地域の中心的な医療機関としての役割を果たし急性期医療の充実を図る

能代・秋田・由利・大曲・平鹿

〇事業損益ベースの黒字の確保

2. 地域に求められるバランスのとれた医療の充実を図る

かづの・北秋田・湖東・雄勝

〇事業損益ベースの赤字の縮減

Ⅲ. 重点事項

1. 入院診療への注力

・外来機能分化　・医療介護連携　・患者サービスの向上
・病床稼働率　一般85％以上、地域包括ケア90％以上

2. 効率的な医療提供体制の構築

・患者数や収益に見合った職員配置（外来体制のスリム化、病棟再編）
・DXによる業務改革　・少ない人員で運営可能な体制づくり

★成長戦略

・外来診療のスリム化と入院注力による経営効率の向上
・地域連携強化による地域全体で効率的な体制の整備、医療環境の向上
・DXによる業務効率と患者の利便性の向上
・働きやすい職場環境の整備による持続可能な成長基盤の構築
・診療報酬の算定強化、深化を通じた効率的な診療による収益率の向上
・効率的なコスト管理による健全経営の確立

Ⅳ. 事業方針

1. 健全な経営・財務基盤の確立

（1）経営の健全化
（2）効率的な業務執行体制の構築
〇DXによる業務改革の推進
（3）収益確保対策
〇入院診療収益の確保と診療報酬算定強化
（4）費用適正化対策
〇ゼロベース思考
（収益に見合った費用）
〇医療材料ベンチマーク機能の活用
（5）施設・設備の効率的な整備
〇建物の劣化状況の把握と必要に応じた改修

2. 地域医療構想を見据えた医療提供体制の見直し

（1）機能分化と地域医療連携の推進
（2）病床の機能・規模の適正化
（3）外来機能の分化促進
（4）地域医療のあり方・方向性の提言
〇赤字経営を続ける病院の運営主体の検討
〇地域医療連携推進法人の検討

3. 患者の視点にたった魅力ある病院づくり

（1）安全で安心な診療体制の構築
〇システムのセキュリティ対策の強化
（2）患者サービスの向上
〇全職員が患者や家族に寄り添った接遇を実践

4. 働きやすい職場環境づくり

（1）医療従事者の確保
〇採用ホームページリニューアル・SNS活用
〇定年延長を含めた給与制度の見直し
（2）勤務環境の整備
〇多様な勤務体系の検討（病棟2交代制）
（3）医療を担う人材育成と技術向上
（4）職員満足度・職員エンゲージメントの向上
〇組織全体の目標の明確化と共有

5. 保健予防活動及び高齢者福祉活動の推進

（1）健康管理活動の充実
（2）高齢者福祉事業の取組み